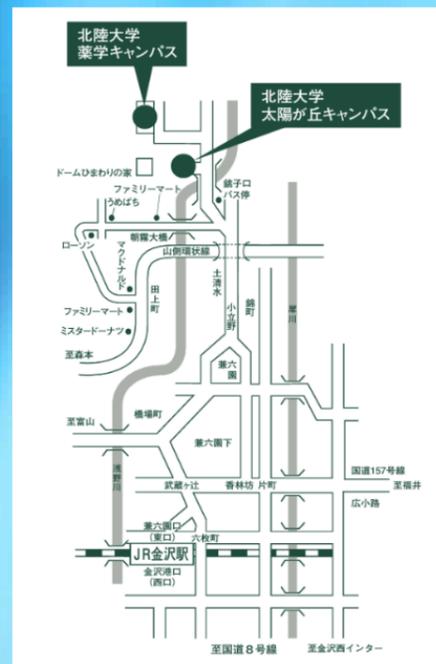


# 医療保健学研究科 医療保健学専攻 博士後期課程

2026年4月開設予定 (仮称/設置認可申請中)



## ACCESS 太陽が丘キャンパス

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1

- 路線バス** バス停「北陸大学太陽が丘」まで約30分  
金沢駅兼六園口（東口）バスターミナルから、北陸大学へ向かうバス乗り場が2つあります。  
▶金沢駅兼六園口（東口）6番乗場 北陸大学行  
▶7番乗場 湯涌・北陸大学行
- 自動車** 高速道路をご利用の場合：金沢森本ICより約30分  
金沢外側環状道路を金沢市街方面へ進みしばらく直進。田上町(交差点)を左折、県道209号線へ。稲町(交差点)を左折、県道10号線を進むと案内看板があります。  
タクシーをご利用の場合：JR金沢駅から通常25分程度

## お問い合わせ

北陸大学 教学支援センター  
(石川県金沢市太陽が丘1-1太陽が丘キャンパス)  
TEL：076-229-1161 (代表)

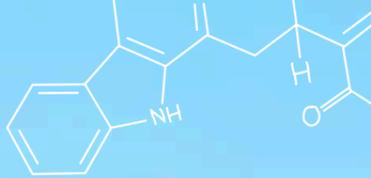


OFFICIAL HP  
hokuriku-u.ac.jp



実践知を深め、  
新たなキャリアの扉を開く。

# 豊かな創造性と確かな研究・開発能力を持ち、地域の課題を多角的に分析し解決できる高度専門職業人を養成する。



## 概要

学位	博士（医療保健学）	開設時期	2026（令和8）年4月1日
修業年限	3年 ※長期履修制度あり	開設場所	北陸大学太陽が丘キャンパス (石川県金沢市太陽が丘1丁目1番地)
入学定員	2人（収容定員6人）		

## 教育理念

豊かな創造性と確かな研究・開発能力を持った研究者、教育者、高度専門職業人の養成をとおして、地域社会の保健・医療・福祉分野の発展に寄与する。

## 人材養成の目的

医療保健学の分野において、自立した研究活動を行える専門的知識と技術を持ち、地域の保健・医療・福祉分野の課題を多角的に分析し、解決に取り組む研究者、教育者、高度専門職業人を養成する。

## アドミッション・ポリシー

以下の能力、目的意識・意欲を持った人を広く受け入れる。

- 1) 臨床検査学、理学療法学及び関連領域の博士前期課程（修士課程）修了に相当する学識・技術を有している人
- 2) 健康社会の実現に貢献するため、新たな視点で課題を抽出し、解決に必要な研究の立案・遂行に意欲がある人
- 3) 最新の研究成果や知見を広く社会に発信するために必要な優れたコミュニケーション能力を有する人

## 担当教員の研究テーマ

研究領域	主な研究テーマ
臨床検査学領域	ウイルス感染症の免疫応答の解析と新規ワクチンの開発、人獣共通感染症の診断及び予防
	分子病理学的手法を用いた、液状化検体細胞診の診断精度向上とがんゲノム医療への応用
	個人特性を考慮した臨床検査値の生理的変動要因の解析、香りに反応する自律神経系の関係
	精密質量分析によって生体情報を解析するための新しい医療技術の探究
	「臨床検査学」「検査血液学」「多職種連携」の領域において、医療保健学教育の発展に資する教育プログラム及び教材の開発、実践ならびにその評価
理学療法学領域	中枢神経疾患（脳卒中、脳性麻痺）などの歩行や動作におけるバイオメカニクスや中枢処理過程の特徴を把握し、機能改善のメカニズムを解明に向けた理学療法、また得られた知見を基に遠隔での運動指導やリハビリテーション関連機器の開発及びその社会実装
	脳の正常機能あるいは脳卒中などによる脳機能障害の病態・発症メカニズム・治療・発症予防
	リハビリテーション医学における疾病の特性および機能障害を捉えた機能改善
	スポーツ外傷・障害、運動器疾患全般の機能障害や動作の変化を理解し、受傷メカニズムの解明、競技復帰、受傷予防に向けた理学療法
	サルコペニアのみならずサルコペニアに筋損傷や肥満等が合併した病態の解明とその予防・治療戦略の基盤構築
	生活習慣病による健康障害としての肥満、糖尿病、腎疾患、動脈硬化症の疫学やそれらに起因する課題について理解を深め、それらの予防や治療としての理学療法
	スポーツ外傷・障害、運動器疾患の機能障害や動作障害を理解し、障害の発生や予防とその改善に向けた理学療法
	高齢者の心身機能の低下や能力障害発生のメカニズムの解明や発症予防及び疾患の進行予防に向けた理学療法
腰痛や慢性足関節不安定症等の筋骨格系障害を中心に、病態の解明、発症・再発予防や進行抑制・改善に向けた理学療法	

## カリキュラム・ポリシー

人材養成の目的を達成するため以下の方針に基づいて教育課程を編成する。

- 1) 医療保健学の専門性と倫理観を高め、自立した研究活動を実行できる研究能力を修得するために、「基盤科目群」を配置する。
- 2) 保健医療における課題及び臨床検査学、理学療法学の最新の研究動向に立脚し、研究能力を修得するために、「専門科目群」に特別演習科目を配置する。
- 3) 医療保健学の高度な専門的知識・技術を用い、新規性のある研究によって新たな価値を創出できる研究能力を修得するために、「特別研究」を配置する。

## 開講科目

基盤科目群	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療保健学基盤研究</li> <li>医療保健学研究方法特講</li> <li>地域医療連携総合特論</li> <li>健康医療データ解析</li> <li>教育技術特論</li> <li>臨床教育技術特論</li> </ul>
専門科目群	<ul style="list-style-type: none"> <li>人体機能学特別演習</li> <li>総合臨床検査学特別演習</li> <li>総合理学療法学特別演習</li> </ul>
特別研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療保健学特別研究</li> </ul>

## 研究活動の流れ

1年次生	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究指導教員及び研究課題の決定 希望する研究領域と研究課題から、研究指導教員との面談を通して、必要な授業科目について履修計画を立てます。</li> <li>研究計画の立案 研究指導教員より研究計画の立案について指導を受けながら、博士後期課程研究計画書を提出します。</li> <li>研究活動（予備実験・調査等） 研究計画書に従い、文献調査、先行研究の整理、仮説の設定等を進めながら、具体的な研究方法について検討します。</li> </ul>
2年次生	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究活動（データ収集・解析等） 本格的に研究活動を進め、中間発表会に向けて研究成果をまとめていきます。</li> </ul>
3年次生	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間発表会（10月） これまでの研究成果を発表し、主査及び副査からの指摘を踏まえ、研究発表会に向けて修士論文の作成を進めます。</li> <li>研究発表会（1月） 中間発表会で指摘された問題点等への対応を含め研究発表を行います。</li> <li>博士論文の審査、最終試験の可否判定（2月） 博士論文の審査と最終試験（口頭試問）、単位取得状況により、「博士（医療保健学）」の学位を授与します。</li> </ul>

## 入学者選抜の概要

本研究科では、修士の学位又は専門職学位を有する者のほか、本研究科における個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者に出願資格を与えます。社会人選抜は、一般選抜の出願資格のいずれかに該当する者で、臨床検査学、理学療法学及び関連領域における実務経験を入学時点で1年以上有する者に出願資格を与えます。

一般選抜	面接（口述試験を含む）、出願書類（成績証明書及び志願理由書）による総合判定とする。	社会人選抜	面接（口述試験を含む）、出願書類（入学志願票及び志望理由書）による総合判定とする。
<p>※英語に関する語学検定のスコア票等、語学運用能力を示す書類の提出も認め（提出任意）、語学力の確認を行います。 ※面接（口述試験）において、出願書類に基づき英語に関する履修歴を確認します。</p>			

## 学費

卒業生の入学金減免等を検討しています。各種奨学金制度の詳細については、設置認可後に本学WEBサイトで公開します。

入学金	授業料	初年度合計	3年間合計
50,000円	700,000円	750,000円	2,150,000円

※設置計画は予定のため、内容は変更となる可能性があります。